

樹脂管バイススタンダード 取扱説明書

■はじめに

- ①この取扱説明書は樹脂管バイススタンダードの基本的な操作と安全な取扱い方法が記載してあります。

品 名	品 番
樹脂管バイススタンダード	J P V S - 2 5 0

- ②この取扱説明書では、もしお守りいただかないと工具の破損とともに事故を誘発する恐れのある注意事項は「注意」という見出しの下に記載されています。

- ③ご使用にあたってはこの取扱説明書をよく読み、十分理解したうえで正しく作業を行ってください。

この取扱説明書に示されている操作方法及び安全に関する注意事項は、樹脂管バイススタンダードを指定の使用目的に使用する場合のみに関するものです。

この取扱説明書に書かれている以外の使用方法は絶対にしないでください。

- ④この取扱説明書は、実際に作業をされる方がいつも手元においてご使用ください。

■使用目的

- ①主として硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管など樹脂管を保持する時にご使用ください。

■仕様

①使用対象管

硬質塩化ビニル管（J I S）、ガス用ポリエチレン管（J I S）、配水用ポリエチレン管（J I S）、水道用ポリエチレン管（I S O）、排水用ポリエチレン管（I S O）

②拘束能力

樹脂管	J I S : 呼び75～250 (φ267mm) まで I S O : 呼び75～200 (φ250mm) まで
-----	--

注：この商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

△注意

- ①この取扱説明書に記載された使用目的及び仕様の範囲内で使用してください。
- ②この製品は樹脂管専用です。樹脂管以外のパイプには使用しないでください。
- ③硬質塩化ビニル管の挿入部・ポリエチレン管の融着部は締め付けしないでください。パイプに傷をつけて不完全な挿入・融着になる場合があります。
- ④この製品は、地面の水平な安定したところで使用してください。
- ⑤製品の各部分は常に点検を行い、異常があれば修理を依頼するなどの対策を取ってください。そのまま使用されるとけがなどにつながる場合があります。

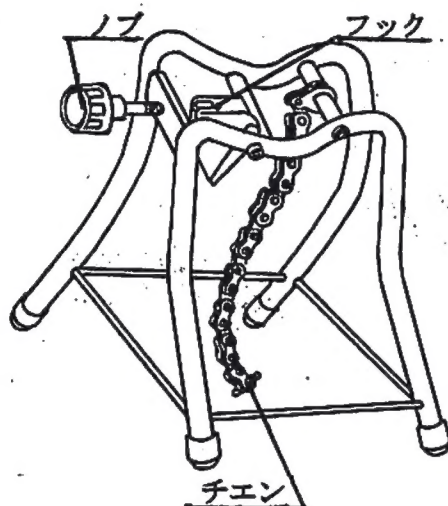
■作業の前に（日常の点検・メンテナンス）

- ①各部に損傷はないか、ボルトが緩んでいないかを点検し、ボルトが緩んでいれば、増し締めを行ってください。
- ②点検の結果、各部の損傷など見つかった場合は、品名・サイズ・異常のある箇所などを明確にして、お買い求めの販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。

■操作方法

- ①ノブをいっぱいまで緩めパイプをのせてください。
- ②チェンをパイプにまわしフックにチェンのピンを掛けてください。
- ③ノブを締めつけてください。

■各部の名称



株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454
<http://www.mcccorp.co.jp>